

環 境 防 災 課

清 掃 係  
防 災 係

# 清 掃 係

## 1 昆虫駆除実績

(1) 5月1日から9月30日まで 各町会へ二兼消毒機の貸し出し

7月20日から8月31日まで 夏期臨時作業員による側溝、公共施設等の消毒作業の実施

対 象	発 生 源	対 策	散布場所	薬剤使用量	使用薬剤名
か は え そ の 他 衛生害虫	側 溝 空 き 地 公共施設 等	二兼消毒 機による 消 毒	市内全域	1,926ℓ	油剤（主成分） プロモホス 0.5 % フタルスリン 0.05%

(2) か・はえ等衛生害虫駆除用乳剤の配布（有効成分 フェニトロチオン10%）

月 日	曜日	時 間	配 布 場 所	本 数
6月5日	(月)	9時～11時半	松 林 会 館 前	41本
		1時半～4時	福 生 公 園	35
6月6日	(火)	9時～11時半	第六小学校正門前	59
		1時半～4時	親 和 会 館 前	24
6月7日	(水)	9時～11時半	わかたけ会館前	39
		1時半～4時	福 東 会 館 前	148
6月8日	(木)	9時～11時半	第四小学校正門前	114
		1時半～4時	中 福 生 会 館 前	29
6月9日	(金)	9時～11時半	第二小学校正門前	45
		1時半～4時	熊 牛 会 館 前	20
合 計			10箇所	554

\* 市役所窓口配布 元年4月1日から2年3月31日まで 284本

## 2 じん芥

### (1) 委託契約業者

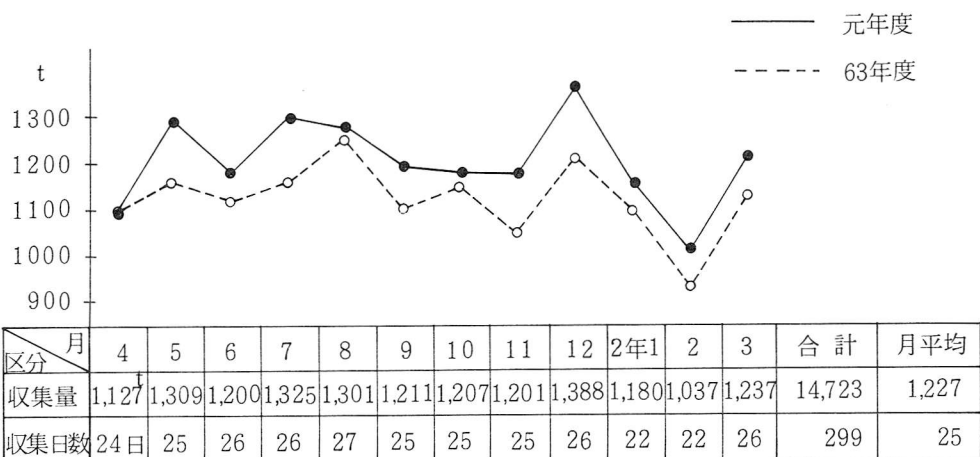
会社名	所在地	代表者	業種
川鍋商事(株)	昭島市宮沢町515	川鍋実	可燃物収集運搬
福生産業(有)	福生市大字福生210-2	瀬古昭次	可燃物収集運搬
中央産業(有)	秋川市草花153	田辺功	不燃物収集運搬
(有)佐々木企業	福生市大字福生2322-2	佐々木龍雄	不燃物中間処理

### (2) じん芥収集実績及び持込内訳

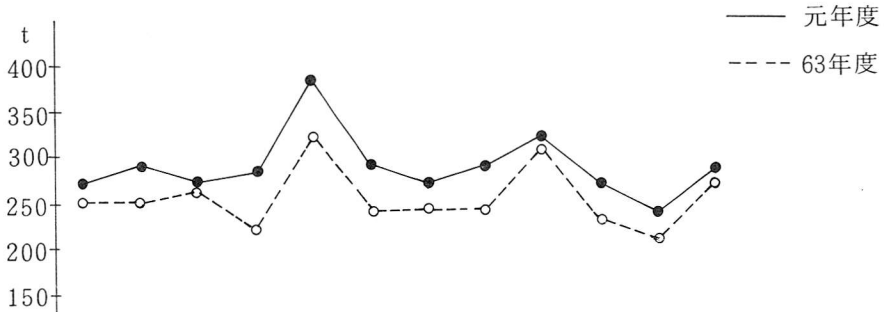
区分		収集量	構成比
収集量	可燃ごみ	14,723 t	75.6%
	不燃ごみ	3,627	18.7
	粗大ごみ	585	3.0
	有害ごみ	7	0.0
	小計	18,942	97.3
持込量	可燃ごみ	382	2.0
	不燃ごみ	143	0.7
	小計	525	2.7
合計		19,467	100.0

### (3) じん芥等月別収集

#### ア 可燃ごみ

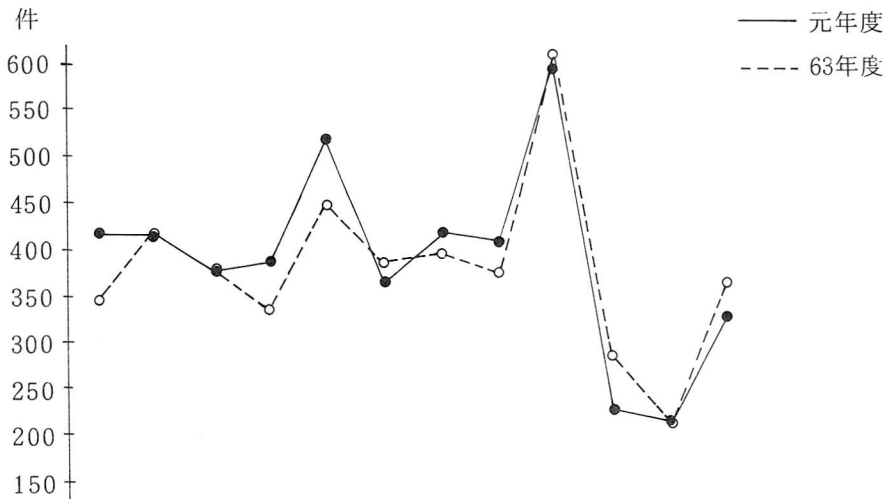


イ 不燃ごみ



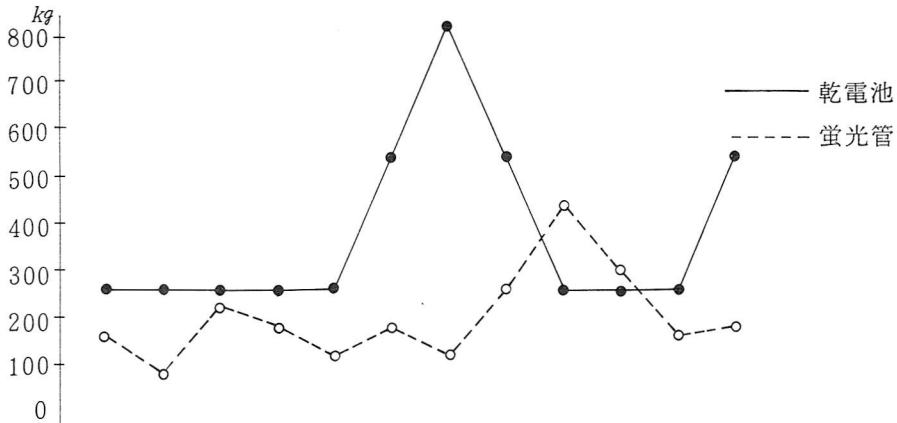
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年1	2	3	合計	月平均
収集量	281 <sup>t</sup>	304	289	295	398	305	287	307	330	282	250	299	3,627	302
収集日数	16日	15	18	16	19	16	16	15	16	14	15	17	193	16

ウ 粗大ごみ



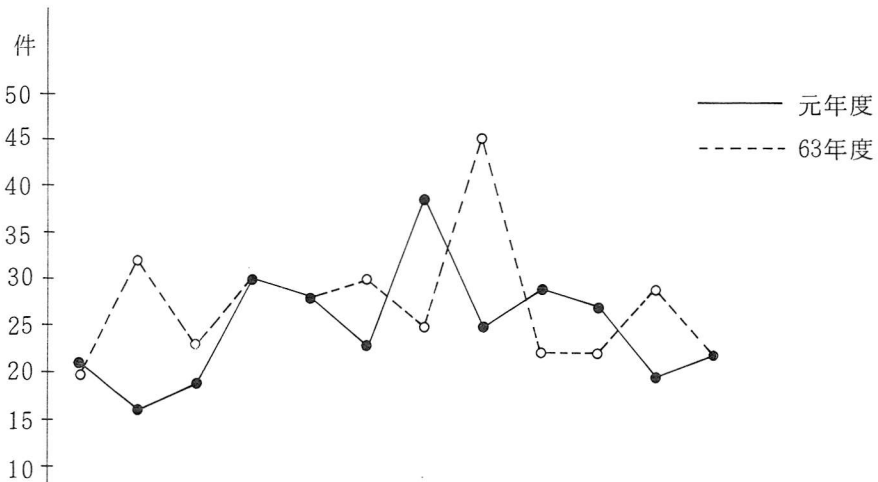
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年1	2	3	合計	月平均
処理件数	433件	434	393	402	537	385	430	425	615	243	239	344	4,880	407
内 有料	399件	400	361	351	496	347	382	390	574	213	213	310	4,436	370
内 無料	34件	34	32	51	41	38	48	35	41	30	26	34	444	37

エ 有害ごみ



区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年1	2	3	合計	月平均
乾電池		280 kg	280	280	280	280	560	840	560	280	280	280	560	4,760	397
蛍光管		180 kg	100	240	200	140	200	140	280	460	320	180	200	2,640	220
合計		460 kg	380	520	480	420	760	980	840	740	600	460	760	7,400	617

オ へい死獣



区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年1	2	3	合計	月平均
処理件数		22件	17	20	31	29	24	40	26	30	28	21	23	311	26
内	有料	9件	4	7	4	9	3	8	4	7	5	4	3	67	6
	無料	13件	13	13	27	20	21	32	22	23	23	17	20	244	20

(4) じん芥処理内訳

区 分	処 理 量	構 成 比
焼 却 (西多摩衛生組合)	1 5,1 0 5 <sup>t</sup>	7 7.6 %
埋 立 (不燃物終末処分)	2,2 3 3	1 1.5
再 生 利 用	1,6 9 8	8.7
搬 出 (有害ごみ、委託)	7	0.0
その他 (粗大ごみ焼却炉)	4 2 4	2.2
合 計	1 9,4 6 7	1 0 0.0

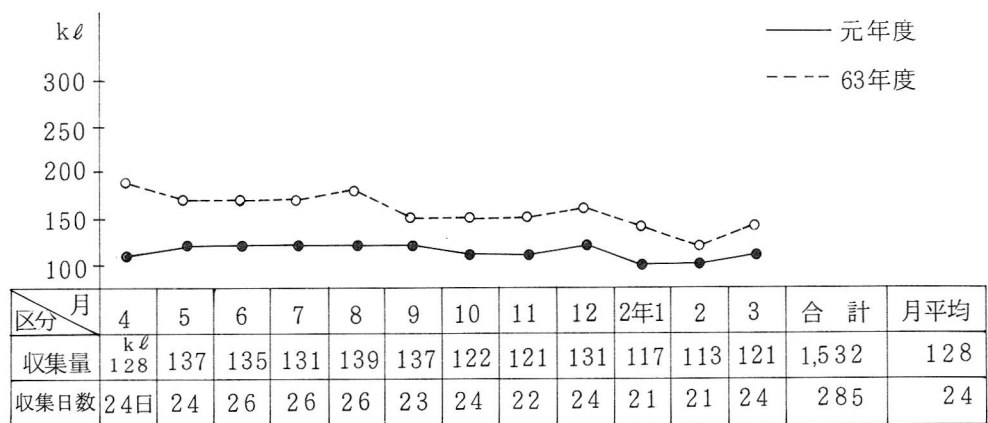
3 し 尿

(1) 委託契約業者

会 社 名	所 在 地	代 表 者	業 種
福 生 産 業 有 限 公 司	福生市大字福生 210-2	瀬 古 昭 次	し尿収集運搬

(2) し尿収集実績

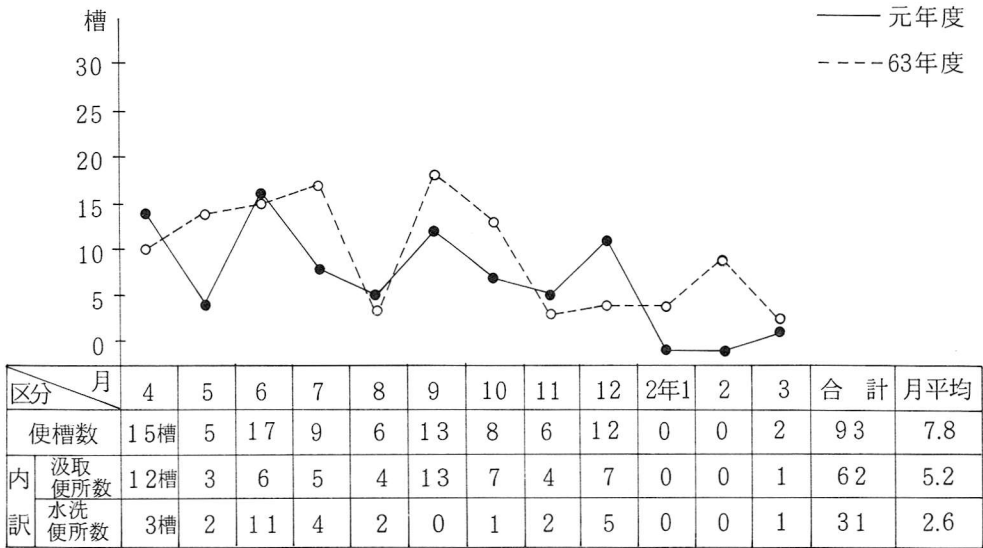
ア 汲み取りし尿月別収集量



イ 汲み取りし尿及び浄化槽汚泥収集量

区分	収集量	構成比
汲み取りし尿	1,532 kℓ	52.9%
浄化槽汚泥	1,366	47.1
合計	2,898	100.0

ウ 下水道供用開始に伴う最終汲取実績



(3) し尿浄化槽清掃料金等軽減措置実績

浄化槽清掃料金及び汲取ため水洗便所汲取料金の軽減措置に関する要綱に基づき、次のとおり軽減措置を実施した。

ア 軽減額

区分	件数	年間軽減額
汲取ため水洗便所	2件	6,000円
届出浄化槽	6	24,300
合計	8	30,300

イ 月別軽減件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年1	2	3	合計
内訳	実施件数	2件	0	0	4	0	1	0	1	0	0	0	0	8
	浄化槽	1件	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	6
	汲取ため水洗便所	1件	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2



#### 4 西多摩衛生組合における処分量

##### (1) じん芥

区 分	処 分 量	構 成 比
福 生 市	1 5,1 0 5 t	2 2.5 %
青 梅 市	3 1,3 3 8	4 6.7
羽 村 町	1 3,9 9 7	2 0.9
瑞 穂 町	6,6 0 5	9.9
合 計	6 7,0 4 5	1 0 0.0

##### (2) し 尿

区 分	処 分 量	構 成 比
福 生 市	1,5 3 2 kℓ	9.3 %
青 梅 市	1 1,3 0 4	6 8.7
羽 村 町	1,0 9 8	6.7
瑞 穂 町	2,5 2 5	1 5.3
合 計	1 6,4 5 9	1 0 0.0

#### 5 福生市リサイクルセンターにおける処分量

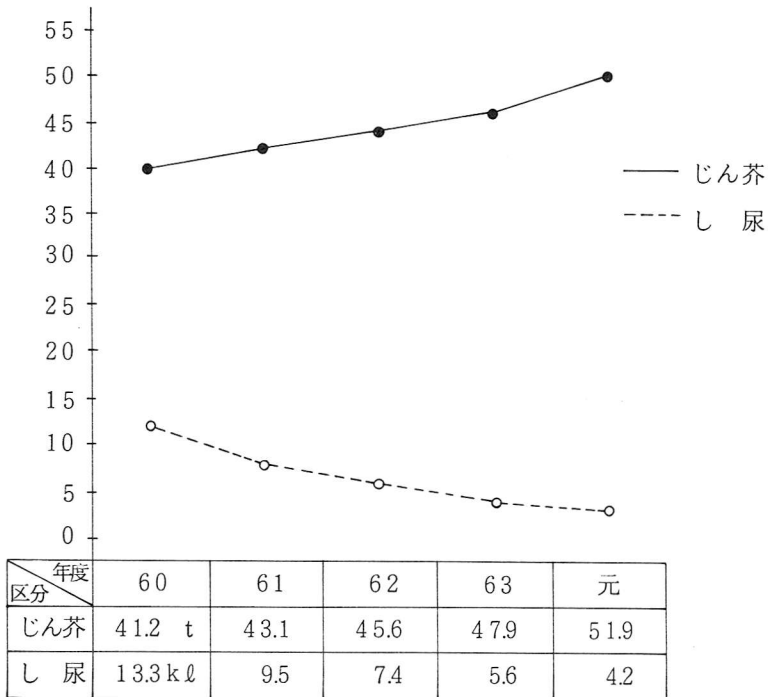
##### (1) 持込量

区 分	搬 入 量	構 成 比
粗 大 ご み	5 8 5 t	1 3.4 %
不 燃 ご み	3,6 2 7	8 3.1
有 害 ご み	7	0.2
そ の 他	1 4 3	3.3
合 計	4,3 6 2	1 0 0.0

(2) 処分量

区 分	処 分 量	構 成 比
埋 立 て	2,233 t	51.2%
再 生 利 用	1,698	38.9
搬 出	7	0.2
焼 却	424	9.7
合 計	4,362	100.0

6 福生市における年度別一日平均排出量



## 7 ごみ減量運動

### (1) ごみ減量推進要綱

#### ア 目的

市民の協力をもとに、ごみとして排出される以前に資源として再利用できる有価物を回収し、資源化とごみの減量化を図り、さらにごみに対する市民意識を高めることを目的とする。

イ この運動の目的を達成するために、次のことを行う。

- (ア) 資源再利用の推進に関すること。
- (イ) 資源再利用、ごみ減量の普及、啓発に関すること。
- (ウ) その他資源再利用、ごみ減量に関すること。

#### 活動状況

項目	実施日	内容
資源回収	平成元年4月 から 平成2年3月	実施回数 166回 回収量 古紙 645 t 古布 32 t 鉄類 24 t ビン 102,648 本
「清掃だより」等 P R 紙の発行	平成元年7月 11月 平成2年3月	「清掃だより」(年3回発行) 社会科副読本「ごみのゆくえ」
啓蒙用横断幕の 掲 示	平成元年5月 から7月 9月	市役所前横断歩道橋に 「節約がごみ減量の第一歩」 「考えよう、みんなでなくそうむだなごみ」 の2本の横断幕を掲示した。
平成元年度第一回 「ごみ減量推進協 議会」の開催	平成2年 1月29日	市長を委員長として、市議会厚生委員・行政 協力員等54人を「福生市ごみ減量推進委 員」に委嘱し、ごみ処理の現状、ごみ処理 施設の見学等を行うなどしてごみ減量の推 進について協議した。

# 防 災 係

## 1 災害対策

### (1) 訓 練

#### ア 福生市総合防災訓練

日 時 平成元年8月27日(日)

悪天候(台風17号)のため中止

#### イ 起震車体験訓練

目 的 人工地震の揺れのなかで、出火防止、避難路確保等の実践体験を通じて防災行動力の向上、防災意識の高揚を図ることを目的とし、自主防災組織(町会)、事業所、学校等で福生消防署の協力により初期消火訓練、応急救護訓練等を併せて行った。

運用回数 19回 日曜日 3回

平 日 16回

運 用 先 自主防災組織 3回

学校等 6回

事業所等 10回

体験人数 2,300人

### (2) 災害対策事業

#### ア 自主防災組織育成計画

(ア) 自主防災組織の活動資器材として、メガホン、応急救護セット、骨折セット、バール、ロープ等を配備した。

#### (イ) 自主防災リーダー育成講習会の実施

期 日 平成元年9月7日、12日、20日

参加人員 64名

#### (ウ) 自主防災組織研修会

期 日 平成元年11月19日(日)

研 修 先 池袋都民教育防災センター

参加人員 25名

イ 情報連絡体制整備計画

福生市防災行政無線の屋外子局2基、陸上移動局5基の増設を図った。

ウ 応急対策資器材・物資整備計画

応急食糧としてカンパン等のランニングストックを継続実施した。

エ 初期消火体制強化計画

街頭設置消火器を13基増設した。

## 2 消 防

### (1) 常備消防（福生消防署）

福生、羽村、瑞穂の一市二町が管轄区域で、本署と出張所2箇所を有し、148名の署員と消防ポンプ車4台、化学車1台、ハシゴ車1台、救急車2台、指揮隊車1台、指揮監察車1台、査察広報車3台、人員輸送車1台からなる陣容で昼夜の消防活動を実施している。

### (2) 非常備消防

市内に5分団、団員184名と消防ポンプ車5台、指揮車1台からなる福生市消防団の組織があり、消防活動を実施している。

#### ア 消防団組織

団 長 一 副 団 長 一 (1人) (4人)  本部付団員 (5人)	第一分団長 一 副分団長 一 部 長 一 班 長 一 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第二分団長 一 副分団長 一 部 長 一 班 長 一 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第三分団長 一 副分団長 一 部 長 一 班 長 一 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第四分団長 一 副分団長 一 部 長 一 班 長 一 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (19人)
	第五分団長 一 副分団長 一 部 長 一 班 長 一 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)

イ 配車車両

分団名	ナンバー	配置車両名	車両購入年月
団本部	多摩88な7452	普通自動車〔バンタイプ〕(ニッサン)	昭和59年2月
第一分団	八王子88さ・646	普通消防ポンプ自動車(三菱)	昭和61年12月
第二分団	八王子88さ・222	”(ヒノ)	昭和60年10月
第三分団	八王子88さ・991	”(イスズ)	昭和62年11月
第四分団	多摩88さ9595	”(ヒノ)	昭和59年11月
第五分団	八王子88さ1483	”(ヒノ)	昭和63年12月

ウ 年齢別消防団員数

年齢 団員数	18歳	21歳	26歳	31歳	36歳	41歳	46歳
	~20歳	~25歳	~30歳	~35歳	~40歳	~45歳	~50歳
人	人	人	人	人	人	人	人
184	0	28	75	46	28	6	1

エ 在職年数別団員数

在職年数 団員数	5年未満	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
		10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	
人	人	人	人	人	人	人	人
184	62	56	51	11	4	0	0

オ 消防団火災出動状況

火災発生件数	出動件数	延出動団員数	平均出動団員数	1人平均出動回数
件 36	件 23	人 2,891	人 125.7	回 15.7

カ 警戒等特別出動

警戒名	延出動団員数	出動回数
祭礼警戒	291人	4回
七夕警戒	338	4
歳末警戒	467	3
その他警戒	157	4
合計	1,253	15

キ 各種訓練

訓練名	延出動団員数	出動回数
火災防御訓練	354人	7回
ポンプ操法訓練	4,670	67
機関訓練	1,273	41
規律・礼式訓練	301	2
教育訓練	769	21
合計	7,367	138



## (3) 火災の状況

## ア 月別火災発生件数

区分 月別	建 物			車 両	その他	計	焼失面積	消 防 団 出動回数
	全 焼	半 焼 部分焼 含む	ぼ や					
4	件	件	1 件	件	3 件	4 件	m <sup>2</sup>	2 回
5		2	4		1	7	7 4	5
6		1	1			2	2 6	2
7					1	1		1
8			1	1		2		1
9			2			2		1
10				1		1		
11	1		1		1	3	8 4	3
12			3		1	4	2	2
2 年 1					2	2		2
2					2	2		
3	1	1	2	1	1	6	6 4	4
合 計	2	4	1 5	3	1 2	3 6	2 5 0	2 3

## イ 原因別火災発生件数

原 因	放 火 疑い含む	た ば こ	ス ト ー ブ	ガ ス コンロ等	火 遊 び	そ の 他	合 計
件 数	件	件	件	件	件	件	件
	4	5	2	4	8	1 3	3 6

## (4) 消防水利施設

## ア 水 利

消 火 栓		計	防 火 水 槽			計	プー ル
150mm 未 満	150mm 以 上		20 m <sup>3</sup> 未 満	20 m <sup>3</sup> 以上 40 m <sup>3</sup> 未満	40 m <sup>3</sup> 以上		
368	129	497	50	8	112	170	18

## イ 消火栓新設箇所

番 号	設 置 箇 所	口 径	備 考
1	福生市大字熊川757	100 <sup>mm</sup>	地下式単口
2	“ 大字福生978	“	“
3	“ 志 茂28	“	“
4	“ 牛 浜4	“	“
5	“ “ 35	“	“
6	“ 大字福生686	“	“
7	“ “ 697	“	“
8	“ 大字熊川1012	250	“
9	“ 南田園3-1	100	“
10	“ 大字福生945	“	“
11	“ 加美平1-20	“	“
12	“ 大字熊川1130	“	“
13	“ “ 285	“	“
14	“ 加美平3-30	75	“
15	“ “ 3-9	“	“
16	“ 大字熊川1632	100	“
合 計	16箇所		

ウ 防火水槽新設箇所

番 号	新 設 箇 所	規 格
1	福生市加美平 1 - 2 2 - 1	40 m <sup>3</sup> 級現場打ち I 型
2	福生市牛浜 1 6 3	40 m <sup>3</sup> 級現場打ち I 型
3	福生市大字熊川 1 5 5 3	40 m <sup>3</sup> 級現場打ち I 型
4	福生市北田園 2 - 9 - 1	40 m <sup>3</sup> 級現場打ち I 型
5	福生市南田園 1 - 2 - 2	40 m <sup>3</sup> 級現場打ち I 型

### 3 防 犯 活 動

福生警察署及び福生警察署管内防犯協会を中心として、次のとおり防犯活動を実施した。

(1) 各種犯罪防止活動

- ・ 防犯広報資料等の作成配布
- ・ 防犯 P R 広報紙の掲載
- ・ 防犯立看板の設置
- ・ 各種防犯ポスター掲示

(2) 青少年健全育成活動

- ・ 第 1 6 回東京少年柔剣道錬成大会  
平成元年 7 月 2 6 日 日本武道館
- ・ 第 4 1 回福生警察署管内少年野球大会  
平成元年 8 月 1 7 日 瑞穂町営グラウンド

(3) 婦人防犯指導員活動

- ・ 婦人防犯指導員委嘱式  
平成元年 7 月 2 8 日 羽村町コミュニティセンター
- ・ 研修会の実施  
平成元年 1 0 月 2 4 日 国会議事堂

(4) 夏の防犯運動（元．7．15～7．21）

- ・防犯PR広報紙の掲載、懸垂幕の掲出

(5) 全国防犯運動（元．10．11～10．20）

- ・防犯PR広報紙の掲載、懸垂幕の掲出
- ・防犯のつどい、防犯パレードの実施

平成元年10月7日 羽村町公民館

(6) 春の防犯運動（2．3．20～3．26）

- ・防犯PR広報紙の掲載、懸垂幕の掲出

(7) その他

- ・平成元年度福生警察署管内防犯協会定期総会

平成元年5月10日 福生市商工会館3階会議室

#### 4 交通安全対策

福生市交通安全対策協議会において決定した運動方針に基づき、“心にゆとりさわやかマナー”をメインスローガンに掲げ、福生警察署及び福生市交通安全推進委員会の協力により、次のとおり交通安全対策を実施した。

(1) 交通安全運動

ア 春の交通安全運動

平成元年4月6日から4月15日まで

- ・市内小学校新入学児童にランドセルカバーを配布
- ・'89春の交通安全フェスティバル

平成元年4月1日 市民会館大ホール

第1部 式典 第2部 民謡

- ・横断幕、懸垂幕、黄色小旗等の掲出
- ・広報車による市内巡回広報及び街頭指導等
- ・運転者講習会

平成元年4月3日 市民会館小ホール

イ 秋の交通安全運動

平成元年9月21日から9月30日まで

- ・高齢者交通安全運動に伴う街頭指導及び市内巡回広報
- ・横断幕、懸垂幕、黄色小旗等の掲出
- ・広報車による市内巡回広報及び街頭指導等

ウ 交通安全対策会議

- ・福生市交通安全対策協議会 2回
- ・秋の交通安全運動要領の策定、事故多発緊急対策会議 3回
- ・福生警察署管内交通安全対策協議会連合会会議 3回
- ・福生市交通安全推進委員会会議 18回

エ 交通安全推進委員会

昭和63年4月1日発足

委員 交通安全協会福生支部の役員 95名  
町会 の 代 表 者 34名

- ・毎月10日の「交通安全日」に、黄色小旗の掲出及び市内巡回広報
- ・市内主要交差点街頭指導及びポスター、チラシの配布

## 5 自転車対策

### (1) 自転車駐車場整備状況

ア 福生駅西口自転車駐車場

福生駅北西方向 300m  
収容台数 544台  
市有地 729㎡

イ 拝島駅北口自転車駐車場

拝島駅北方向 110m  
収容台数 400台  
西武鉄道用地 430㎡  
土地借上 無償

ウ 牛浜駅東口自転車駐車場

牛浜東口前 0m

収 容 台 数 360台

市 有 地 270㎡

(2) 駅周辺の自転車整理及び指導状況

社団法人シルバー人材センター福生市高齢者事業団へ委託

実 施 駅 福生駅東口、西口 8人

牛浜駅東口、西口 3人

拝 島 駅 西 口 1人

年間整理日数 298日

委 託 期 間 平成元年4月1日から平成2年3月31日

(日曜日、祝日、年末年始を除く。)

時 間 午前6時30分～午前10時00分

(3) 駅前放置自転車の撤去状況

回 数	日 時	駅 名	撤 去 台 数	備 考
1	元. 5. 18	福 生 駅 東 口	70	
2	元. 6. 7	〃	78	
3	元. 6. 15	〃	58	
4	元. 7. 6	〃	73	
5	元. 8. 8	〃	30	
6	元. 10. 26・27	福生駅、牛浜駅、拝島駅	360	
7	元. 11. 15	熊 川 駅	33	
8	元. 12. 15	東 福 生 駅	87	
	合 計		789	

(4) 放置自転車処分状況

ア 処分方法

撤去した自転車を2か月を基準として保管し、所有者のないものについて、処分する。

イ 処分台数

850台

ウ 処分手数料

1台当たり 150円

## 6 行政協力員

市からの委嘱により、次のような各種行事への協力をお願いした。

(1) 委嘱者……34名

(2) 委嘱期間（元．4．1～3．3．31）

主な業務内容

- ・行政協力員会議への出席
- ・交通安全運動の協力
- ・防犯運動の協力
- ・市行事への参加及び協力
- ・ごみ減量推進運動の協力
- ・各種広報等回覧の協力
- ・各種募金の協力